

平成22年度 入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	平成22年9月14日(火) 広島合同庁舎会議室
委員	中川 郁夫 (委員長/税理士) 神野 智文 (財団法人客員研究員) 森嶋 久雄 (不動産鑑定士) 藤井 堅 (大学院教授)

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成22年4月1日 ~ 平成22年6月30日	
審議対象件数	3 件	
1. 入札状況について(参加資格の設定、指名及び落札決定の経緯等について)		
抽出件数	3 件	(審議概要) 「抽出案件」 ・建設コンサルタント業務等
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0 件
	一般競争(政府調達協定対象外)	0 件
	公募型指名競争	0 件
	指名競争	0 件
	随意契約	0 件
建設コンサルタント業務等	3 件	「報告事項」 ・指名停止等の措置状況について
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議対象期間における建設工事等の契約は3件のみだったので、全てを審議事案とした。 <p>【抽出案件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○業務 【公募・簡略審査型競争入札】 《海田市(22)保管庫等新設地質調査》 <ul style="list-style-type: none"> ・調査内容は機械ボーリング3本等で具体的に記載されているが、18者の応札額は165万円から550万円と幅が開いているのはなぜか。 ・1回目の入札で、応札者18者の内、1者のみが予定価格に達していないことから、予定価格が高過ぎるのではないのか。 ・低価格で入札した場合、心配になるのが成果物であるが、問題はないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社の利益は最少限でもよいから、受注して実績を作りたい業者が多いためと史料する。 特に地質調査業務は競争が激しい傾向にある。 ・予定価格は市場単価を基に算定しており、適正であると判断している。 4月から6月の年度初めは技術者は手空きの状況も多く、価格競争が激しい。 ・予定価格が1千万円以上については、低入札価格調査を実施し、契約内容に適合した履行がなされるかを判断しているが、当該業務は1千万円未満のため調査はしていないが、成果物が悪ければ業務成績の減点を行い、特に評定点が悪い場合には、競争参加資格である同種業務の実績として認めないこととしている。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【公募・簡略審査型競争入札】 《海田市(22)保管庫等新設建築設計》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体の設計とは何をするのか。 ・1回目の入札で、1者辞退しているが理由はわかるのか。 ・低価格で落札しているが、履行できるのか。 <p>【公募・簡略審査型競争入札】 《海田市(22)保管庫等新設設備設計》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物の設計は、建築設計が終わってから設備設計を開始するのか。 ・建築設計と設備設計は別発注なのか。 ・建築設計と設備設計の落札率に差があるのは、設備設計が技術的に難しいから落札率が高いのか。 ・2回目の入札で1者辞退しているが、応札業者は1回目の最低価格がわかっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常の設計図作成とは違い、建物の解体により発生するコンクリート等の量を見積もるための設計である。 ・当該業者の競争参加資格を審査して資格があると認め指名したものであるが、会社の方針で入札を辞退したものであり、辞退の理由は不明である。 ・特に特殊な設計内容ではないことから履行できるものと判断している。 ・ほぼ同時進行であるが、建築設計が先に進み、設備設計が追従することとなる。 ・建築設計と設備設計とは設計事務所が分かれているため、別発注している。 ・設備設計は、電気、機械及び通信に分かれており、業者により得意、不得意があるため落札率が高くなることもあると思料される。 ・電子入札を実施しており、応札者には最低価格の業者名はわからないが、最低価格はわかるようになっている。 辞退した業者はこれ以上安い価格で応札できないため2回目の入札を辞退したものである。
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【報告事項】</p> <p>○指名停止等の措置状況について(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名停止期間はどのように決めているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・期間は国土交通省の指名停止措置状況を基に決定しており、過去の事例等により判断される。
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>なし</p>	

2. 談合疑義案件の処理状況について					
談合疑義件数		0件	(審議概要) なし		
工事	談合情報	0件			
	点検結果疑義	0件			
業務	談合情報	0件			
	点検結果疑義	0件			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回答		
		なし	なし		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
3. 入札結果の事後的・分析結果について（公正入札調査会議への報告内容の確認等）					
審議概要		なし			
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回答		
		なし	なし		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			
4. 再苦情処理（再説明請求回数）					
再苦情申立件数 （再説明請求件数）		総件数	0件	(備考) なし	
建設工事	一般競争（政府調達協定対象外）		0件		
	公募型指名競争		0件		
	指名競争		0件		
	随意契約		0件		
建設コンサルタント業務等			0件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）		申立日	件名	契約方式	内容等
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問	回答		
		なし	なし		
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議
 契約実施機関：海上自衛隊

審議対象期間	平成21年4月1日～平成22年3月31日	
審議対象件数	12,378件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	7件	(審議概要)
一般競争	4件	
指名競争	1件	
随意契約	2件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【抽出理由】 ・契約実施機関別、入札・契約方式別に高落札率のもの、または、契約金額の高いものを抽出した。</p> <p>【一般競争契約】 《電源室用Oリング外2件》 岩国航空基地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Oリングは何に使用するのか。 ・入札公告をしたのか。 ・規格の中で「ゼニライトブイ」を指定しているが、他の業者の製品でもよいのか。 ・なぜ一般競争入札としたのか。 ・一般競争入札であるが、なぜ同じ業者が落札しているのか。 ・全国的にこのブイが設置されているのか。 <p>【随意契約】 《練習潜水艦「あさしお」定期検査（造船所工事）》 呉地方総監部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期検査は建造元が行うのか。 ・定期検査は毎年あるのか。また、耐用年数はどのくらいか。 ・1者応募の随意契約とは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩国航空基地で使用する救難飛行艇のための夜間用航空灯の防水リングである。 ・入札公告を実施したが、応募が1者のみであった。 ・同等の性能を要すれば、他の業者の製品でも可能であると考えられる。 ・専用品ではあるが、他社製品の入札も可能と考え、一般競争入札とした。 ・現在使用している機器の専用品ということで、結果的には同じ業者になったものとする。 ・他の基地については不明であるが、岩国航空基地においては本製品により、洋上離着水する航空機の保安、安全の確保に努めている。 ・潜水艦については建造造船所で実施することとされている。 ・4年に1回である。耐用年数については船体及び機関の状況等を勘案して適正に決定している。 ・海上幕僚監部で公募を実施し、募集要項で技術的要件等を定め、応募した会社の技術審査等を実施した後、合格した1者と随意契約したものである。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・三菱重工業ではなく、なぜヨネイ呉営業所と契約を実施しているのか。</p> <p>【随意契約】 《送信機疑似負荷1N-D A-104/LSM-10外1件の修理》 岩国航空基地</p> <p>・送信機疑似負荷装置とは何か。</p> <p>・1者応募の随意契約とは先の案件と同じか。</p> <p>・公募は毎年実施しているのか。</p> <p>・公募により、新規参入の業者はあるのか。</p> <p>・契約書に談合防止の特約条項があるものとなないものがあるがなぜか。</p> <p>【一般競争契約】 《強化米外1件》 呉地方総監部</p> <p>・強化米とは何か。</p> <p>・業者は小売りの組合か。</p> <p>・納期が平成21年6月30日となっているが、一括納入なのか。</p> <p>・予定価格の算出方法はどのようにしているのか。</p> <p>【指名競争契約】 《護衛艦「さざなみ」定期検査(造船所工事)》 呉地方総監部</p> <p>・不調随意契約とは何か。</p> <p>・契約方法の準確定とは何か。</p> <p>・国債とは何か。</p>	<p>・ヨネイ呉営業所は三菱重工業の代理店として契約行為を実施しているものである。</p> <p>・航空機に装備している電子機器を取り外して整備する際に使用する試験装置である。</p> <p>・公募は岩国航空基地が実施しているが、先の案件と同様である。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・今後、公募を継続することにより、新規参入はありと考える。</p> <p>・談合防止の特約条項は平成21年8月以降、一般条項に組み入れられている。</p> <p>・白米にビタミン等の栄養添加物を混入した米である。</p> <p>・卸売りの協同組合である。</p> <p>・約1か月の所要分を毎月調達している。</p> <p>・市況及び見積りを元に算出し、市況の変動に伴い予定価格が変動する。</p> <p>・当初、指名競争入札で2者が参加したが、予定価格に達せず、再入札の結果、1者が辞退し、残る1者は予定価格に達しなかったため、最終的に随意契約したものである。</p> <p>・契約要素のうち大半は確定しているが、一部不確定部分がある契約のことである。 この場合、役務終了後に費やした経費の領収書等と突合せ、原価を確認し、契約金額を確定する。</p> <p>・国庫債務負担行為の略語で艦船修理等の期間が長期間必要なもの等、年度をまたがって契約を履行するものである。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・本件は造船所との契約か。</p> <p>【一般競争契約】 《蛇腹鉄条網、チタン製》 呉地方総監部</p> <p>・蛇腹鉄条網130巻とはどのようなものかイメージがつかめない。</p> <p>・材質はなぜチタン製なのか。</p> <p>・常設しているのか。</p> <p>・入札者は6者いるが、一般的な製品なのか。</p> <p>【一般競争契約】 《収納箱》 岩国航空基地</p> <p>・収納箱の用途及び大きさはわかるのか。</p> <p>・この製品は一般的なものなのか。</p>	<p>・三井造船(株)中国支社呉営業所との契約である。</p> <p>・1巻が約15m、直径約1m程度で有刺鉄線を円状にしたものであり、伸縮可能で進入を阻止するバリケードのようなものである。</p> <p>・取扱いが容易で錆びにくく、ライフサイクルコストにおいても経済的であると判断したためである。</p> <p>・情勢に応じて設置するものであり、訓練でも度々、使用する。</p> <p>・一般的に販売されているものと考ええる。</p> <p>・ヘリコプターで機関銃を使用した際に発生する空葉きょうを簡単に収納するためのもので、空葉きょうの数量等が明確に把握できる箱であり、高さ24cm、幅36cm、奥行46cmである。</p> <p>・本製品はヘリコプターという狭い空間で使用する特殊な専用収納箱であり、空葉きょうの収納に要する時間が従来の約1割程度に短縮でき、数量確認が安易にできるものである。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	
2. 談合情報案件の処理状況について		
談合情報件数	0件	(審議概要)
談合情報	0件	
点検結果疑義	0件	
	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	なし。	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし。	

3. 再苦情処理（再説明請求回答）				
再苦情申立件数 （再説明請求件数）	総件数	0 件	（備考）	
一 般 競 争		0 件		
指 名 競 争		0 件		
随 意 契 約		0 件		
再苦情申立概要 （再説明請求概要）	申立日	件 名	契約方式	内容等
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	意 見 ・ 質 問		回 答	
	なし。			
委員会による意見 の具申又は勧告の 内容	なし。			